



兵庫県政150周年記念県民連携事業

ひょうごコミュニティビジネスフォーラム

# 儲かる農業の実践!

# 兵庫の地域資源を活かして

# ナリワイを創出する

総合司会 宮永幸則 氏

合同会社地域資源総合研究所 代表社員

# 2018.12.2



開場: 13:30

14:00 ▶ 17:00

会場: 三田市総合文化センター 郷の音ホール 小ホール

会場定員: 350名(当日飛び入り参加可能) 参加費: 1000円(大学生・高校生500円) 懇親会: 18:00~(会費4000円・要申し込み)

## 講演



**30aで1200万! 小さい農業で稼ぐコツ  
~ 命の時代に向けて ~**

講師: 西田 栄喜 氏 (菜園生活「風来」代表)



**地域の困りごと、地域資源を活かした起業で兵庫を元気に!  
~ 若手猟師としての挑戦 ~**

講師: 吉原剛史 氏 (鹿工房Los Cazadores 代表)

## 地域からの報告

- 竹岡俊介 氏 (三田市地域おこし協力隊・株式会社つなげる代表取締役)
- 佐藤英津子 氏 (NPO法人里野山家・副理事長)

### お申込み方法

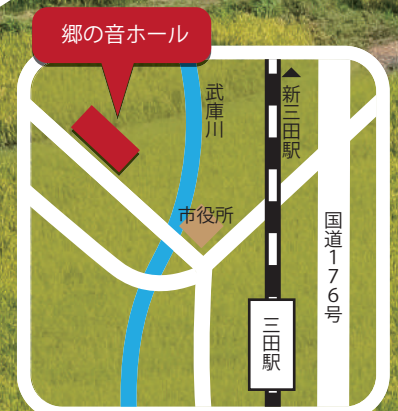
氏名、年齢、住所、連絡先、懇親会参加の有無を明記のうえ、裏面の申込書を FAXまたはメールにて11月30日(金)までにお申し込みください。

### お問い合わせ

ひょうごコミュニティビジネス研究会

TEL: 050-5885-2375(10:00~17:00)

MAIL: agrinlabo@gmail.com



駐車場完備(400台) 4時間毎に100円

主催: ひょうごコミュニティビジネス研究会 協力: 三田市、三田市地域おこし協力隊 特別協賛: 合同会社地域資源総合研究所  
平成30年、兵庫県は成立150周年を迎えます。この節目にあたり、ふるさと兵庫を再認識し、新たな兵庫づくりを考える機会とするため、当該事業を実施します。

# 儲かる農業の実践！兵庫の地域資源を活かしてナリワイを創出する

## 地域で、農業で、生きていく。 稼ぐための“ナリワイ”作り。

私ども「ひょうごコミュニティビジネス研究会」は、兵庫県下のコミュニティビジネスを支援する民間団体です。兵庫県は、大都市近郊の好立地でありながら所得が100万円を満たない新規就農者も存在するなど、その強みを生かしきれていません。高齢化・担い手不足などの課題を抱える農業・農村をさらに成長・発展させ、次世代につなげていくためには「地域課題を解決しながら、稼げる農業を実践する」ことが強く求められています。常識にとらわれず、新しい価値を創造している実践者たちの事例を学び、活発な意見を出し合いながら、これからの農業・農村のあり方を参加者全員で考えていきましょう。

13:30	開場
14:00	開会 来賓挨拶
14:10	地域からの報告(三田市地域おこし協力隊活動報告・竹岡俊介)
14:20	地域からの報告(NPO 法人里野山家 副理事長・佐藤英津子)
14:30	吉原先生講演 「地域の困りごと、地域資源を生かした起業で、兵庫を元気に!」
15:15	質疑応答
15:30	休憩
15:45	西田先生講演「小さい農業で稼ぐコツ ~命の時代に向けて~」
16:45	質疑応答
17:00	終了、名刺交換会
18:00	懇親会(任意・会費4000円、11/30までに申し込み要)

## 登壇者プロフィール



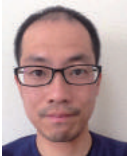
**西田 栄喜 先生** (菜園生活「風来」代表)

1972年、石川県能美市出身。日本大学国際関係学部卒業。パートナー、ビジネスホテルチェーン支配人等を経て帰郷し、1999年に菜園生活「風来」を起業。約150万円の初期投資、30アールの面積で農業を営み、家族経営で売上1200万円・利益600万円を実現するなど、農村コミュニティビジネスの第一人者である。著書：『農で1200万円!「日本一小さい農家」が明かす「脱サラ農業」はじめての一步』ダイヤモンド社(2016年)、『小さい農業で稼ぐコツ 加工・直売・幸せ家族農業で30a1200万円』農山漁村文化協会(2016年)。



**吉原 剛史 先生** (鹿工房Los Cazadores代表)

1974年、東京都足立区出身。オーストラリアの大学を卒業後、大手金融会社に勤務。16年間のオーストラリア生活を経て兵庫県朝来市地域おこし協力隊として活動を開始。鹿の狩猟をはじめ、鹿肉処理・販売施設の開設、シェアハウスの開設準備などの活動に携わる。協力隊任期後は定住し、「鹿工房Los Cazadores」の経営や、有害鳥獣の駆除活動に取り組むなど社会起業家として活躍。現在は農業・狩猟に加え、宿泊業・観光業・イベント興業など複数の生業を持つことを目標に、移住者の雇用につながる中山間地域ならではの生活モデルの構築を目指している。



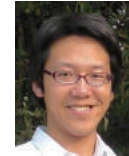
**竹岡 俊介 氏**  
(三田市地域おこし協力隊)

1982年兵庫県神戸市出身。甲南大学経済学部卒業。大和リース(株)勤務を経て、アグリイノベーション大学校で農業を学ぶ。三田市に移住後、株式会社つなげるを創業(代表取締役)、農業者の流通支援や商品開発などを手がける。



**佐藤 英津子 氏**  
(NPO法人里野山家 副理事長)

1948年大阪府門真市出身。甲南大学文学部卒業。英語教諭などを経て、夫・佐藤秀一氏とともに三田市高平に移住。NPO法人里野山家を立ち上げ、里山保全・移住支援・有機農業など幅広く活動。



**宮永 幸則 氏**  
(合同会社地域資源総合研究所 代表社員)

1987年兵庫県加古川市出身。兵庫県立大学大学院修了(MBA)。JA全農グループ勤務を経て、三田市に移住。中小企業庁登録専門家、大学の非常勤講師をはじめ、六次産業化・農業経営・販路支援などに従事。

ひょうごコミュニティビジネスフォーラム

参加申込書

FAX番号:020-4664-3448  
HCBフォーラム事務局宛

氏名

年齢

住所

電話番号

メールアドレス

懇親会に参加しますか

はい ・ いいえ

メールからのお申し込みの場合は、以上の内容を明記のうえ agrinlabo@gmail.com にお送りください。